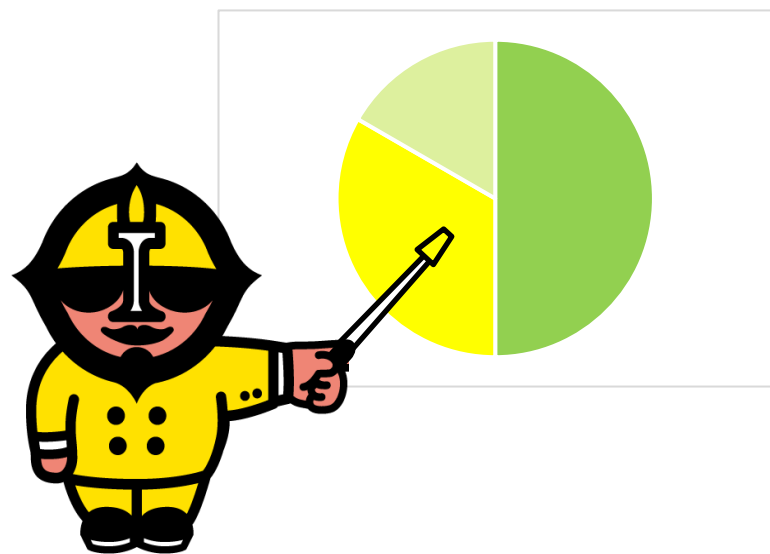




クレジットカードタッチ決済 データ分析結果資料 (令和6年6月1日から令和7年1月31日)

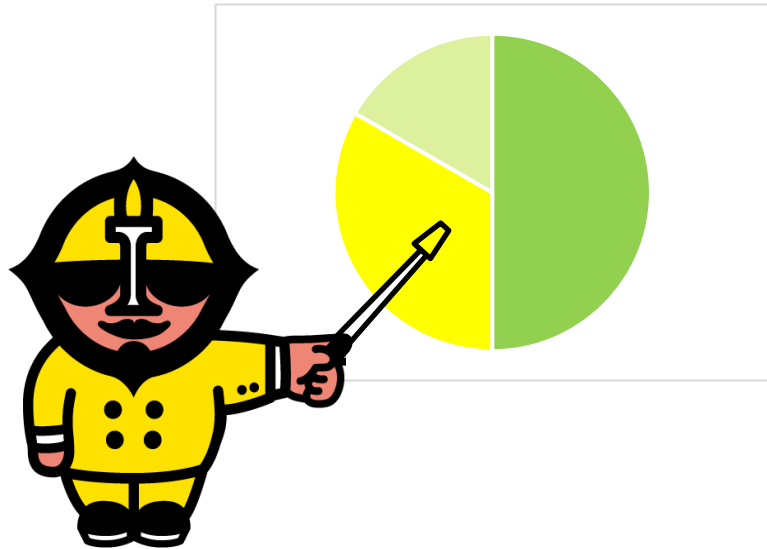


鹿児島市交通局

※資料中「SMCC」とあるものは、三井住友カード株式会社の会員情報を
基にした分析結果です。



1. 利用全体像







全体傾向

利用状況の概要

- 利用者数・利用回数は月平均で約10%の成長
- 平均利用回数は2024年5月末から約0.9回増加し、複数回利用するユーザーが増えている
- 新型コロナウイルス感染症対策の緩和、国際線定期便の再開タイミングでの利用回数増が見られる
- 2024年3月から市バスにタッチ決済が導入されたことにより、全体の利用回数が増加。

市電

- 利用回数は令和5年3月以降、感染症対策の緩和や対象カードブランドの拡大で急激に増加
- 鉄道の平均利用回数は導入初期に上昇が見られたものの、**現在は3.3～3.5回の範囲で安定して推移**

市バス

- 一方、バスの利用回数の伸びは、鉄道の過去実績と比較して緩やかな水準で推移
- 市バスの平均利用回数については一貫して大きな変動がなく、**2.0～2.8回の範囲で安定的に推移**

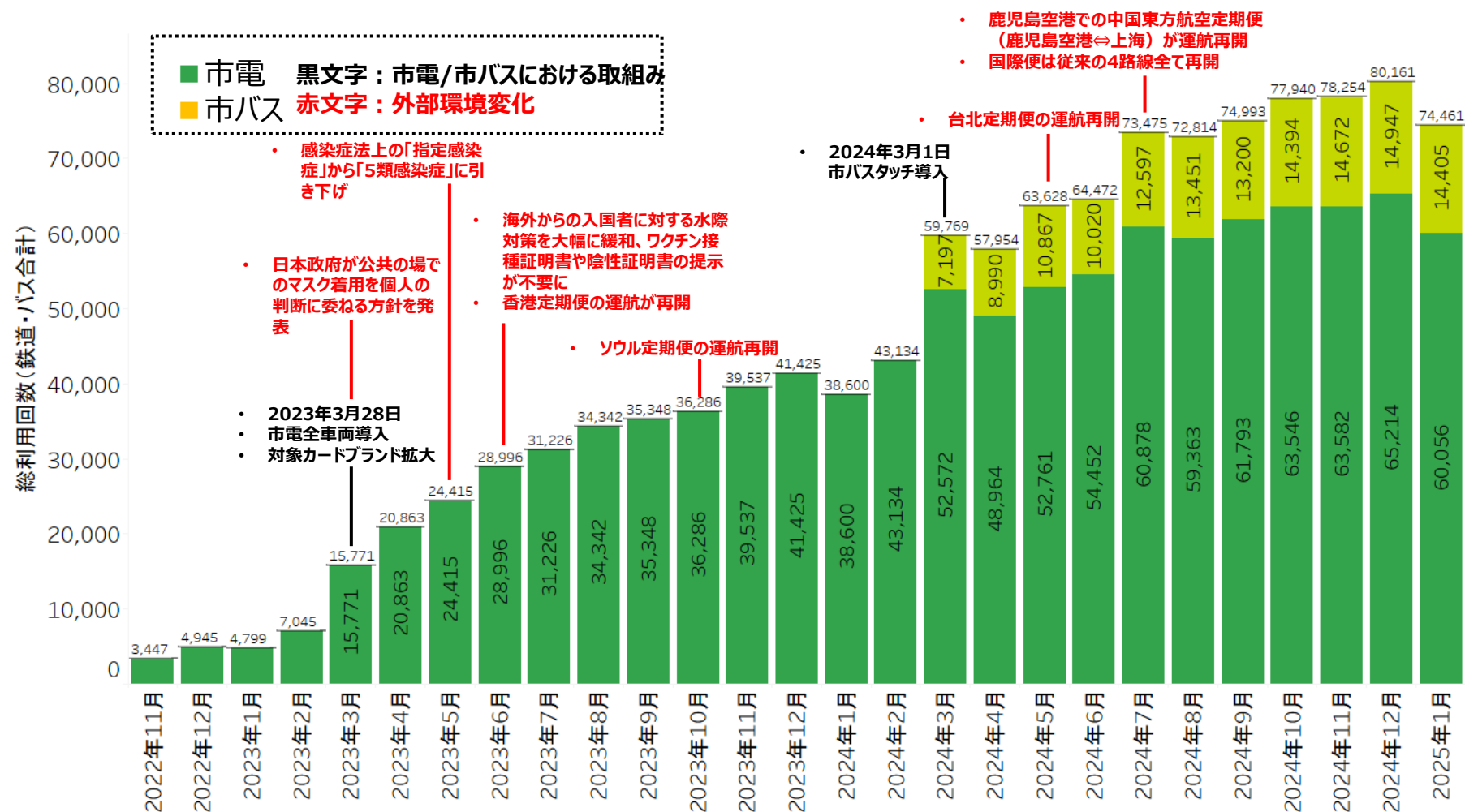


- ★2024年5月末時点から8か月間で、利用者数・回数ともに月平均（CMGR）10%程度の伸び率を実現
- ★平均利用回数も約0.86回増加し、**複数回利用する層が拡大している**

	利用状況推移（累計）			2025年1月末時点 市電/市バス構成	
	2024年5月末時点	2025年1月末時点		 市電	 市バス
総利用回数	591,530 回	1,188,100 回	月平均成長率（CMGR）10.5%	1,053,360 回	134,740 回
ユニーク利用者数	103,736 人	181,070 人	月平均成長率（CMGR）8.3%	163,401 人	36,209 人
平均利用回数	5.70 回	6.56 回	回数増加幅 +0.86回	6.45 回	3.72 回
総利用売上	98,728,921 円	201,908,401 円	月平均成長率（CMGR）10.8%	171,540,291 円	30,368,110 円



- ★新型コロナウイルス対策の緩和・国際線定期便再開等の外部環境の変化に伴って、**総利用回数は増加傾向**
- ★**公共交通でのタッチ決済利用が浸透してきている**

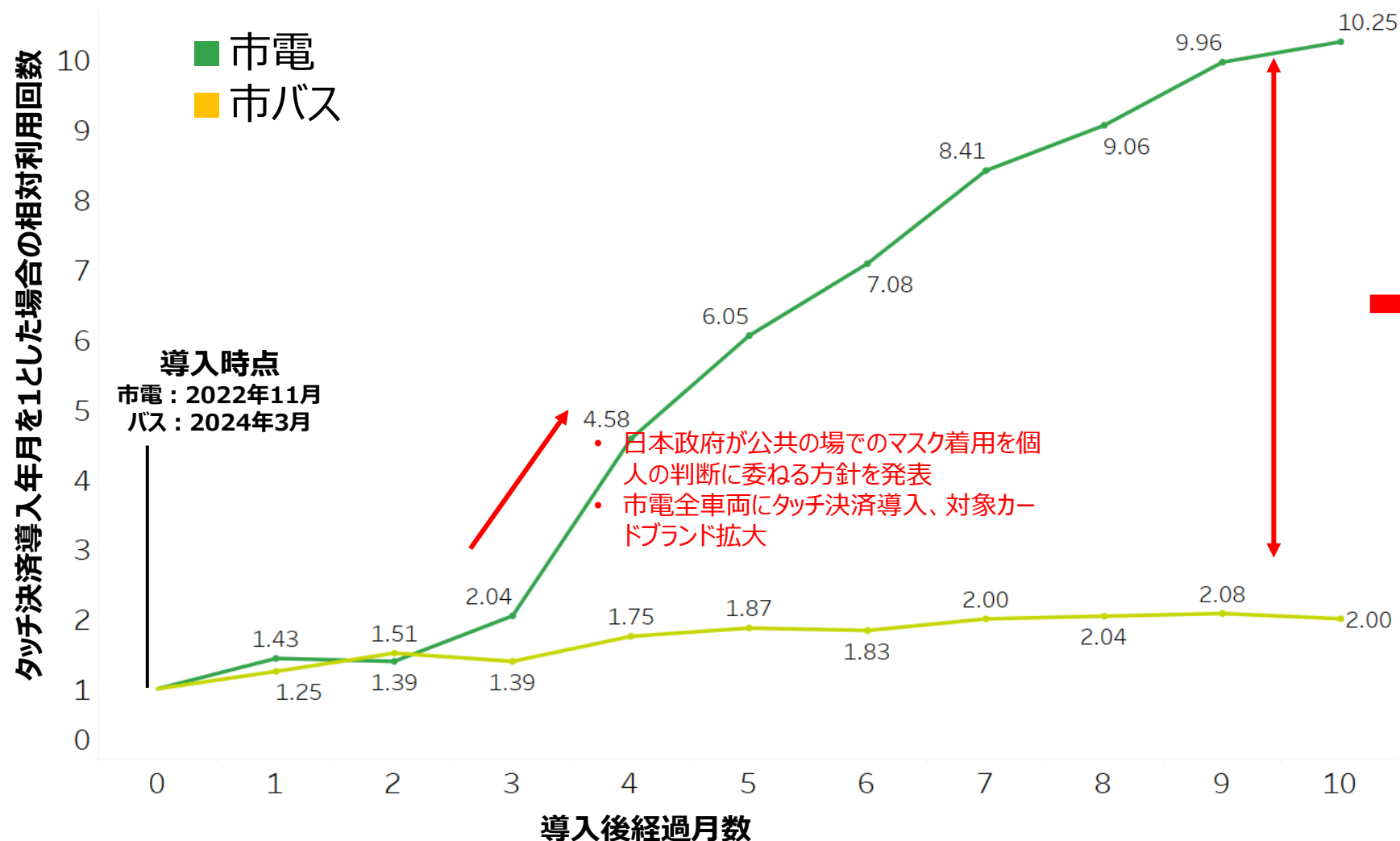


市電	2022/11/1~2023/3/27	導入車両：25両のみ 対象ブランド：VISA
	2023/3/28~2023/9/18	導入車両：全車両55両 対象ブランド：VISA、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club、DISCOVER
	2023/9/18以降	導入車両：全車両 対象ブランド：銀聯
市バス	2024/3/1以降	導入車両：全車両 対象ブランド：VISA、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club、DISCOVER、銀聯



★利用回数は令和5年3月以降、感染症対策の緩和や対象カードブランドの拡大で急激に増加

★市バスにおけるタッチ決済導入後の利用回数の伸びは、市電における過去実績と比較して低い水準で推移している



特に市電において、
タッチ決済での利用が増加している



- ★金・土曜日17～18時付近に利用が集中している。
- ★休前日の外出（飲食等での利用）が多いことが予想される。

利用回数構成比

導入＜直後＞（2022/11～2023/1）

乗車時間

	月	火	水	木	金	土	日
05	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%
06	0.1%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
07	0.7%	0.7%	0.5%	0.8%	0.7%	0.4%	0.4%
08	0.9%	1.2%	0.9%	1.2%	1.2%	0.7%	0.5%
09	0.8%	0.7%	0.7%	0.8%	0.9%	0.9%	0.8%
10	0.7%	0.7%	0.8%	0.6%	0.7%	1.0%	1.0%
11	0.9%	0.8%	0.6%	0.7%	1.0%	1.2%	1.2%
12	0.9%	0.9%	0.7%	0.8%	1.1%	1.4%	1.2%
13	0.7%	0.9%	0.9%	0.7%	1.0%	1.2%	1.2%
14	0.9%	0.9%	0.7%	0.9%	1.1%	1.1%	1.5%
15	0.9%	1.0%	0.9%	0.9%	1.3%	1.3%	1.4%
16	0.9%	1.1%	1.0%	1.0%	1.1%	1.4%	1.3%
17	1.2%	1.4%	1.3%	1.3%	1.4%	1.7%	1.2%
18	1.1%	1.4%	1.0%	1.3%	1.7%	1.9%	1.1%
19	0.7%	0.7%	0.7%	0.7%	1.3%	0.9%	0.8%
20	0.4%	0.6%	0.5%	0.7%	0.9%	0.7%	0.6%
21	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.8%	0.7%	0.4%
22	0.2%	0.3%	0.2%	0.2%	0.4%	0.4%	0.3%
23	0.0%		0.0%	0.0%		0.0%	0.0%

導入後＜1年＞（2023/11～2024/1）

	月	火	水	木	金	土	日
05	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
06	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%
07	0.7%	0.8%	0.9%	0.8%	0.8%	0.4%	0.3%
08	1.1%	1.2%	1.3%	1.2%	1.3%	0.9%	0.8%
09	0.7%	0.8%	0.8%	0.7%	0.8%	1.0%	0.9%
10	0.6%	0.6%	0.6%	0.7%	0.7%	1.0%	0.9%
11	0.6%	0.6%	0.6%	0.7%	0.8%	1.0%	1.0%
12	0.7%	0.7%	0.7%	0.7%	0.9%	1.1%	1.0%
13	0.7%	0.7%	0.7%	0.7%	0.8%	1.1%	1.0%
14	0.7%	0.7%	0.8%	0.7%	0.8%	1.0%	1.0%
15	0.7%	0.7%	0.9%	0.8%	0.9%	1.1%	1.2%
16	0.9%	0.9%	0.9%	1.0%	1.1%	1.3%	1.2%
17	1.1%	1.2%	1.4%	1.3%	1.6%	1.8%	1.2%
18	1.3%	1.4%	1.6%	1.5%	1.9%	1.9%	1.0%
19	0.8%	0.9%	1.0%	1.0%	1.3%	1.1%	0.8%
20	0.6%	0.6%	0.7%	0.7%	0.8%	1.0%	0.7%
21	0.5%	0.6%	0.6%	0.6%	0.8%	0.9%	0.6%
22	0.3%	0.3%	0.4%	0.4%	0.5%	0.5%	0.3%
23	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

導入後＜2年＞（2024/11～2025/1）

	月	火	水	木	金	土	日
05	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
06	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%
07	0.8%	0.8%	0.8%	0.8%	1.0%	0.5%	0.4%
08	1.1%	1.2%	1.1%	1.2%	1.3%	0.8%	0.8%
09	0.8%	0.7%	0.7%	0.8%	0.9%	1.0%	0.8%
10	0.7%	0.6%	0.6%	0.6%	0.7%	1.0%	0.9%
11	0.7%	0.6%	0.6%	0.7%	0.8%	1.1%	1.0%
12	0.7%	0.7%	0.6%	0.7%	0.9%	1.1%	1.0%
13	0.7%	0.6%	0.7%	0.7%	0.9%	1.1%	1.0%
14	0.8%	0.6%	0.7%	0.7%	0.8%	1.2%	1.0%
15	0.8%	0.7%	0.7%	0.7%	1.0%	1.2%	1.1%
16	0.9%	0.8%	0.8%	0.9%	1.1%	1.4%	1.2%
17	1.2%	1.2%	1.2%	1.3%	1.7%	1.8%	1.3%
18	1.4%	1.3%	1.3%	1.4%	2.1%	1.9%	1.2%
19	0.9%	0.9%	0.9%	1.0%	1.3%	1.2%	0.9%
20	0.6%	0.6%	0.6%	0.7%	0.9%	0.9%	0.7%
21	0.5%	0.5%	0.6%	0.6%	0.8%	0.9%	0.6%
22	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.5%	0.6%	0.4%
23	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

*各3期間における総利用回数で除した構成比率を記載



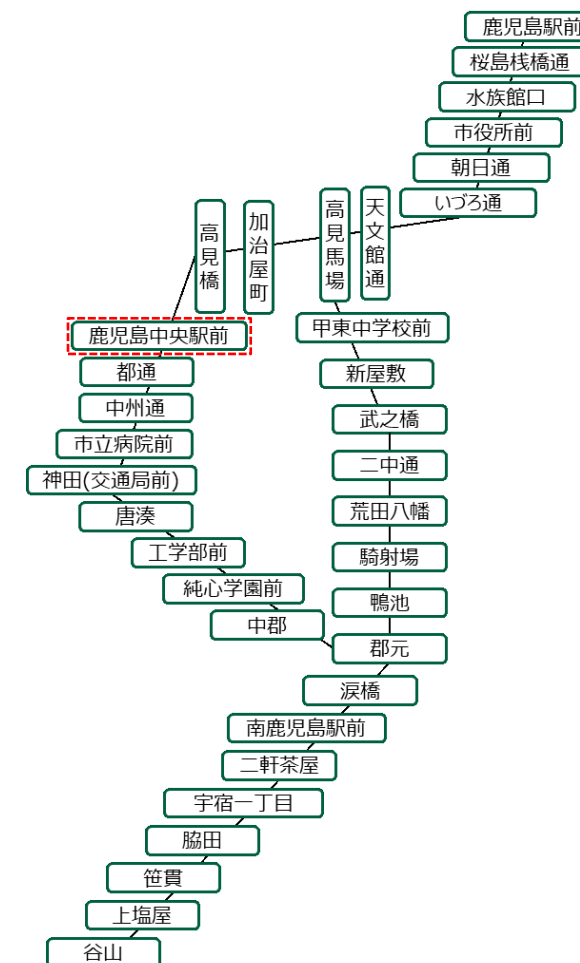
- ★乗降回数では「**鹿児島中央駅前**」、「**天文館通**」の利用回数が多い
- ★乗降パターンでは「**鹿児島中央駅前**」の利用が多く、移動ルートの接続点となっていることが伺える

乗降回数ランキング（市電、対象期間：2022年11月～2025年1月）

	乗車駅		降車駅		乗降パターン	
	駅名	利用回数	駅名	利用回数	経路	利用回数
1位	鹿児島中央駅前	164,186	天文館通	195,171	鹿児島中央駅前⇒天文館通	52,562
2位	天文館通	131,283	鹿児島中央駅前	184,481	天文館通⇒鹿児島中央駅前	47,101
3位	郡元	86,123	高見馬場	74,743	郡元⇒鹿児島中央駅前	23,992
4位	鹿児島駅前	64,916	郡元	71,444	鹿児島中央駅前⇒郡元	21,494
5位	谷山	62,426	いづろ通	46,070	高見馬場⇒鹿児島中央駅前	19,718



鹿児島中央駅前を起点・終点とした乗降パターンが上位となっている





★乗降回数では「**鹿児島中央駅**」、「**天文館通**」、「**桜島港**」の利用回数が多い

★乗降パターンでは「**桜島港**」「**湯之平展望所**」の利用回数が多く、**タッチ決済の観光客需要が大きいことがわかる**

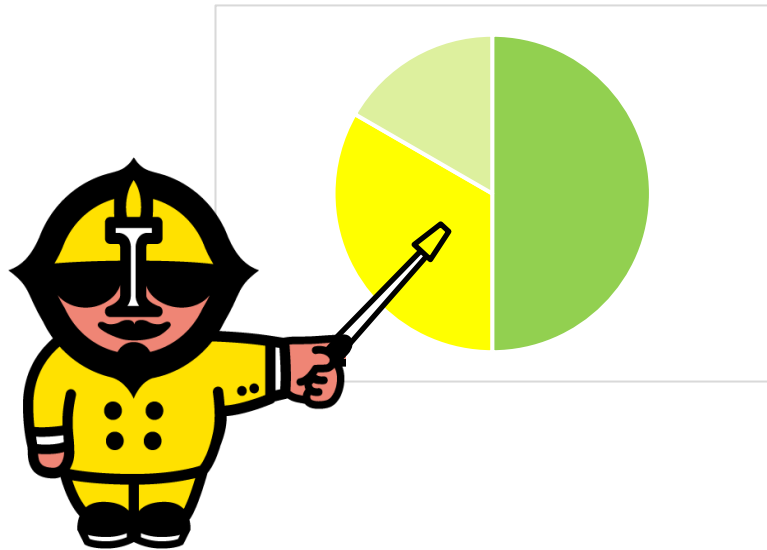
乗降回数ランキング（市バス、対象期間：2024年3月～2025年1月）

	乗車駅		降車駅		乗降パターン	
	駅名	利用回数	駅名	利用回数	経路	利用回数
1位	鹿児島中央駅	23,768	鹿児島中央駅	23,547	桜島港-湯之平展望所	3,024
2位	天文館通	7,549	天文館通	11,409	湯之平展望所-桜島港	2,474
3位	桜島港	6,515	桜島港	5,437	水族館前-鹿児島中央駅	2,086
4位	水族館前	5,483	高見馬場	4,494	脇田電停-大学病院前	1,937
5位	いづろ	3,939	湯之平展望所	4,079	鹿児島中央駅-天文館通	1,842

→ **中央駅～サクラジマアイランドビュー
の乗降パターンが上位となっている**



2. SMCC会員 利用状況





年齢・居住地
傾向

年齢層

- 市電の利用は20代が多く、バスの利用は20～30代および50代が多い。
→市バスのタッチ決済は比較的高齢層に浸透している可能性がある

居住地

- 鹿児島県内居住者が最も多く、次いで関東、九州（鹿児島県以外）と続く
- 市電の利用において、導入月（2022年11月）から2025年1月までに女性比率が12.6pt上昇。女性利用者が増加してきている。
- 市電の利用回数シェアでは、鹿児島県内居住者による利用が半数を占め、導入月から県内居住者比率が19.6pt上昇している

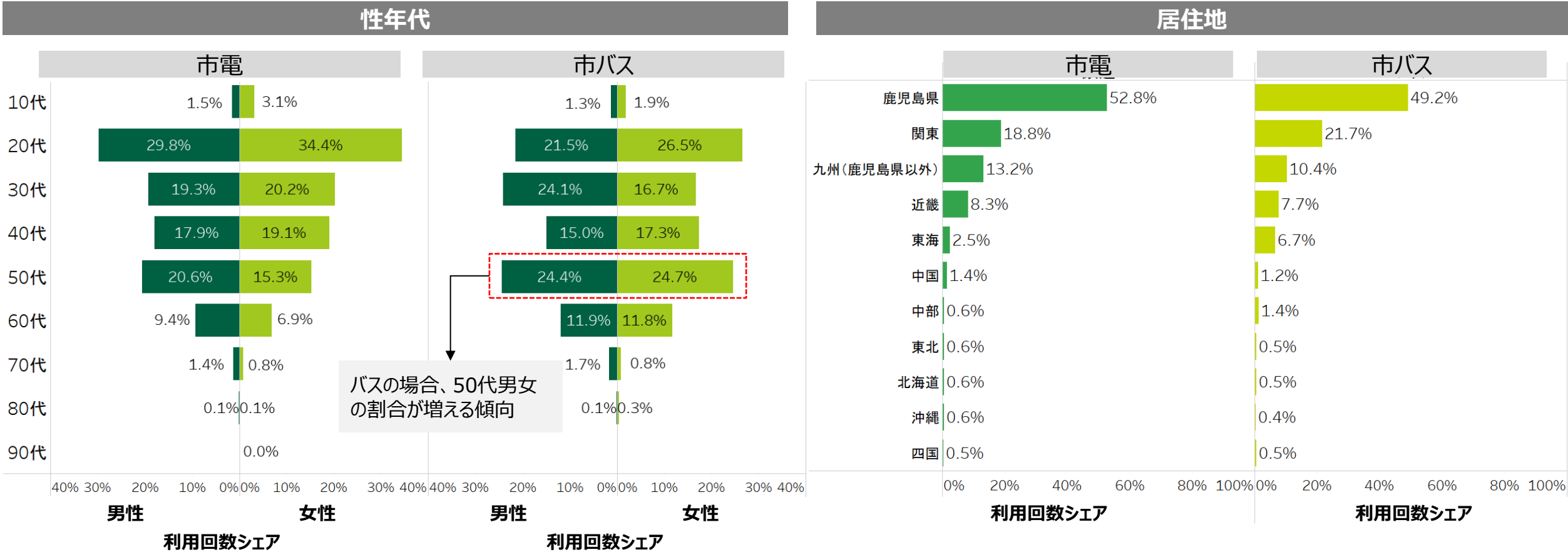
利用者属性
傾向

利用者属性

- 「市立病院前」「桜島棧橋通」「中郡」では、女性の利用が過半数を超えている
- 「工学部前」「純心学園前」「中郡」は、平均年齢が低く、若者に利用される傾向がある
- 「上荒田町」では平均年齢が高く、男性比率が高い傾向にある
- 「与次郎二丁目」「千石馬場」「宇宿小学校前」「騎射場」は平均年齢が低く、女性に多く利用される傾向がある



- ★市電は20代による利用、バスは20～30代・50代による利用が多くなっている
- ★居住地は鹿児島県内が最も多く、その次に関東、九州（鹿児島県以外）と続く





市電

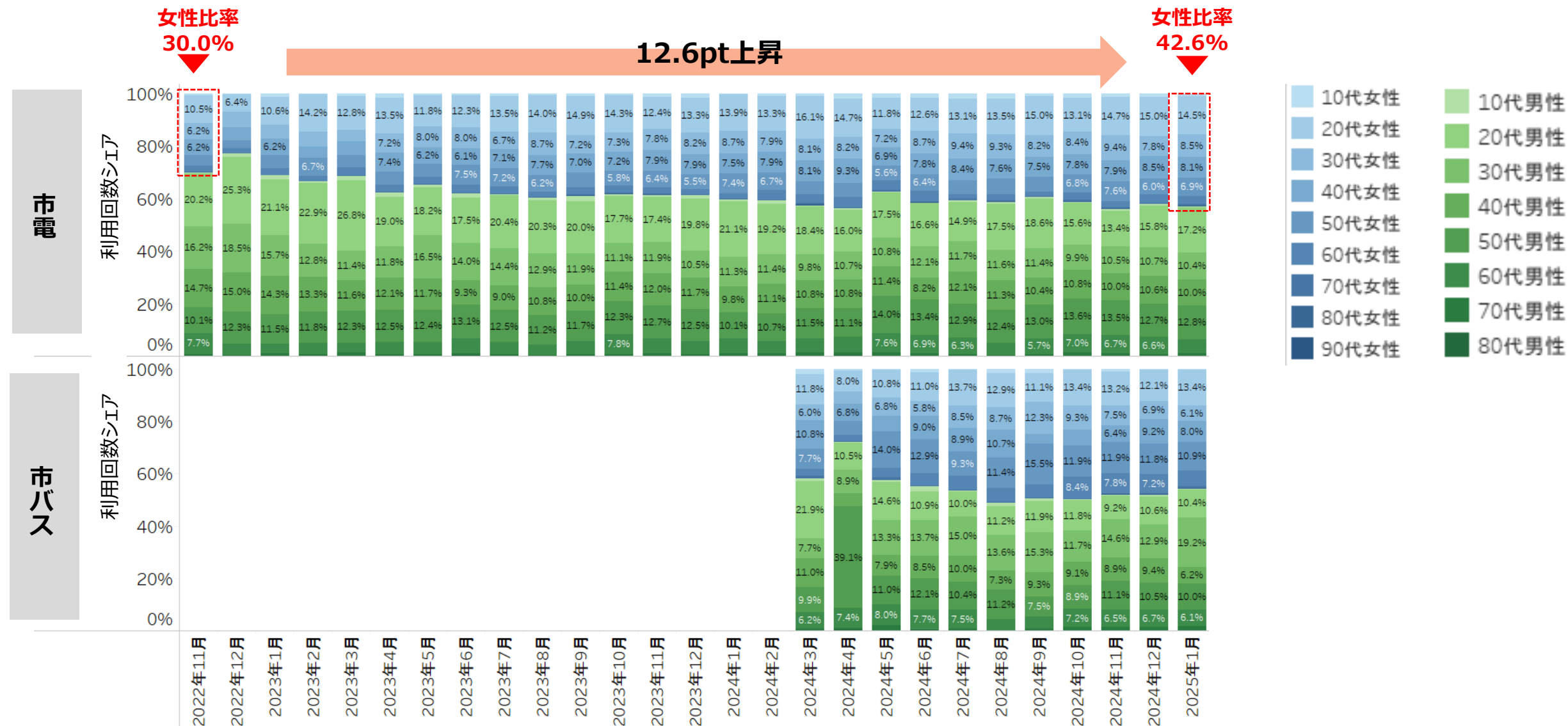


市バス

利用性別の推移（SMCC会員）



★市電では、導入から**女性比率が12.6pt上昇**しており、女性の利用率が大きく上昇していることがわかる。

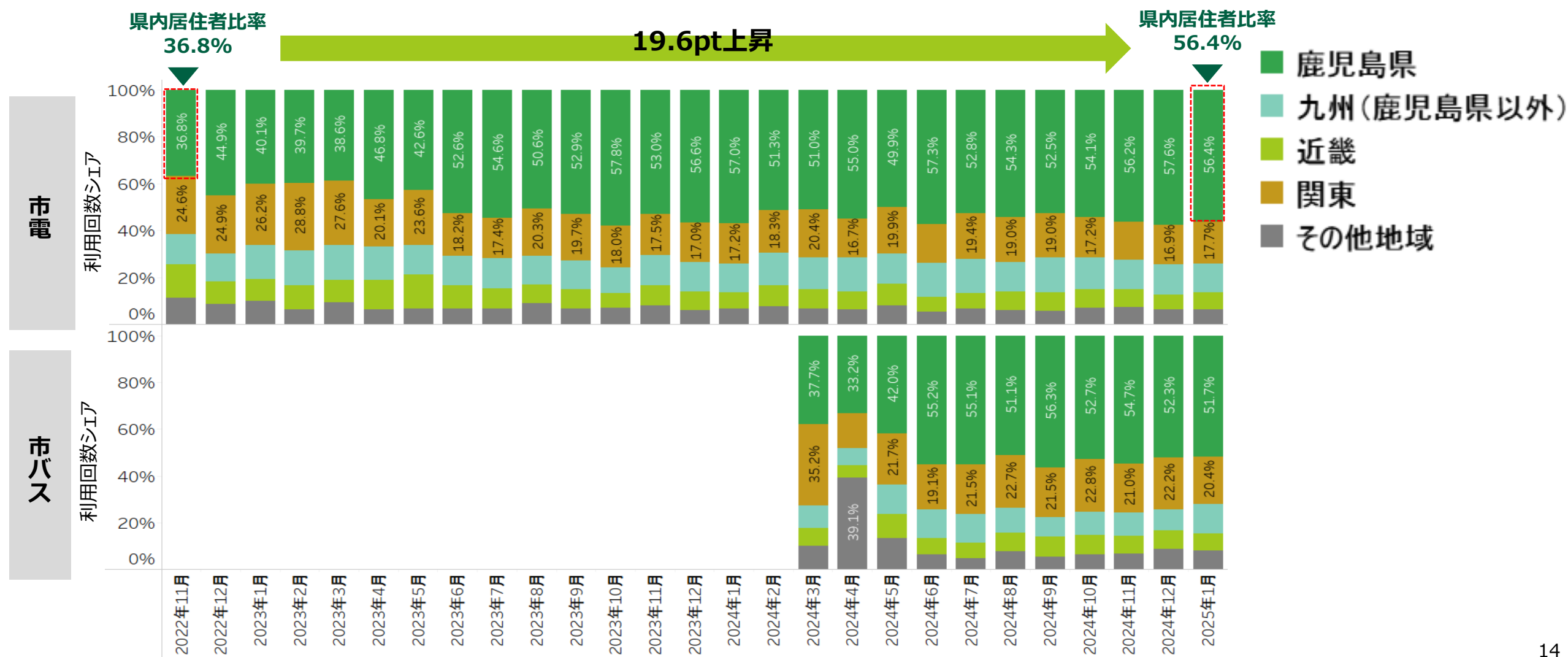


市電 市バス 居住地域別利用回数 (SMCC会員)



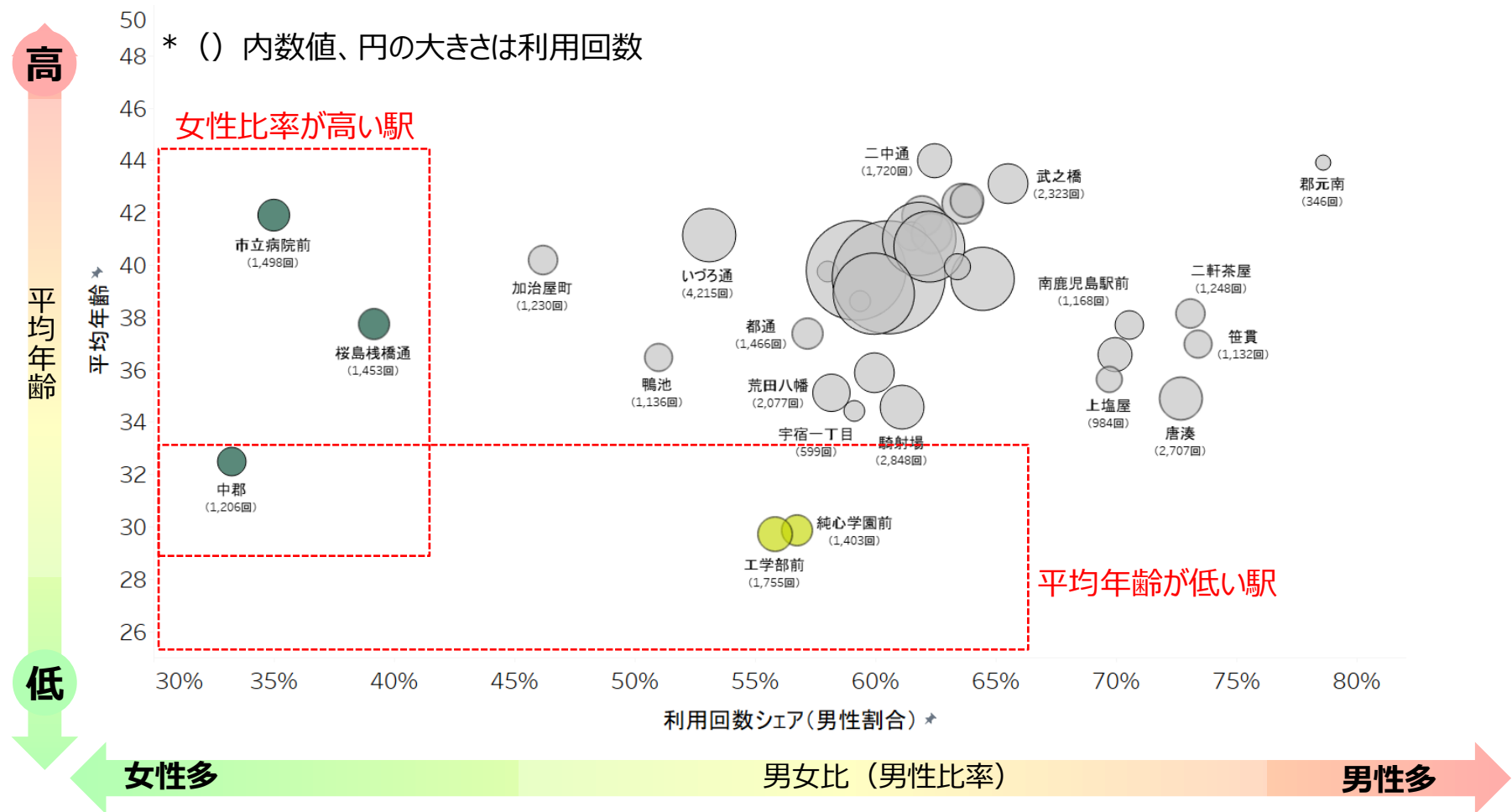
★直近では、市電・市バス両方で**鹿児島県内居住者による利用が半数**を占めている

★市電では導入月（2022年11月）から**県内居住者比率が19.6pt上昇**している





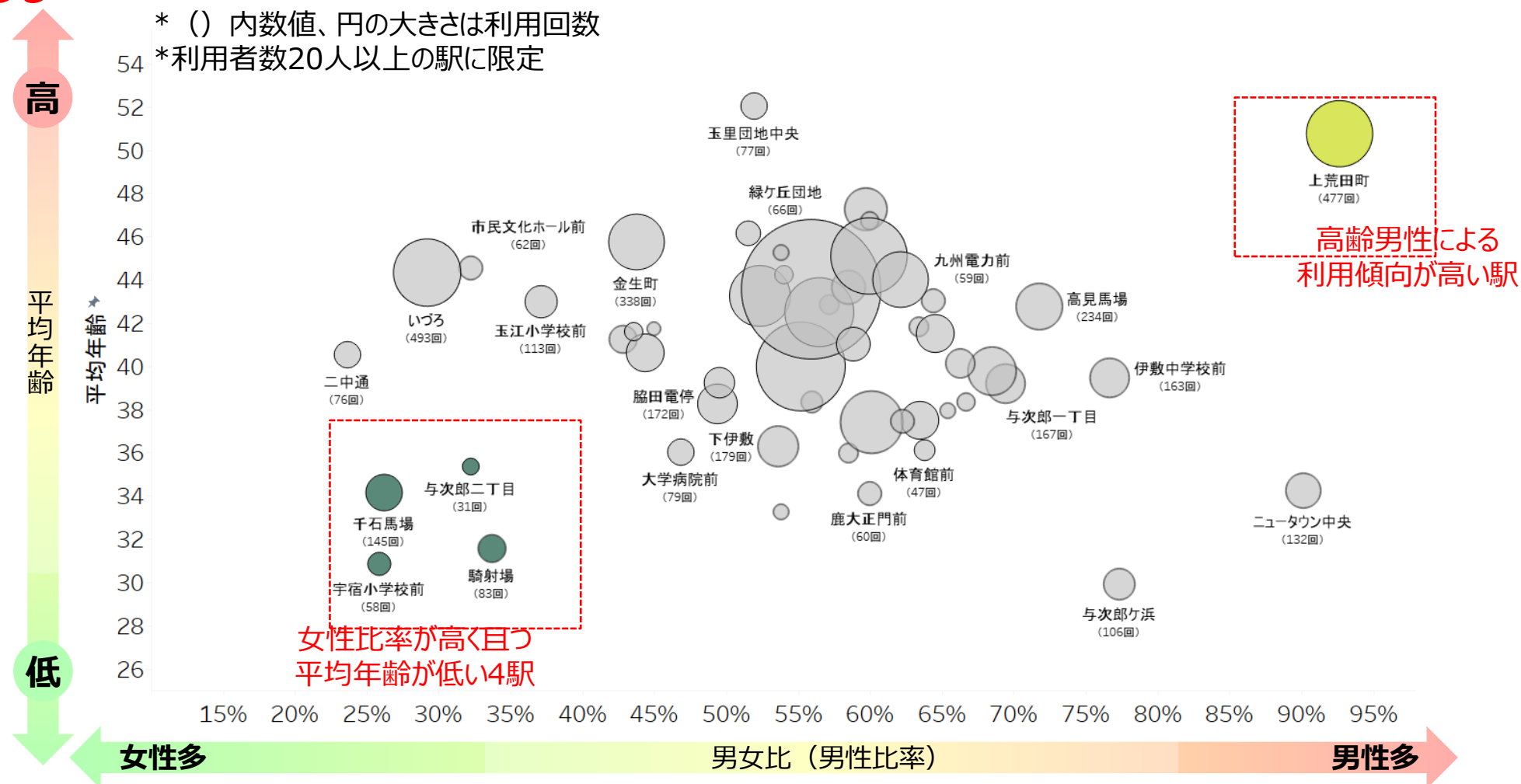
- ★「市立病院前」「桜島棧橋通」「中郡」の3駅は、**女性の利用が過半数を超えている**
- ★「工学部前」「純心学園前」の2駅は**平均年齢が低く、若者に利用されている傾向にある**
- ★「中郡」利用者については**若年女性層の利用が多く、この層が利用回数の上昇を下支えしている可能性がある**





★「上荒田町」利用者は**平均年齢が高く、且つ男性比率が高い傾向**にある

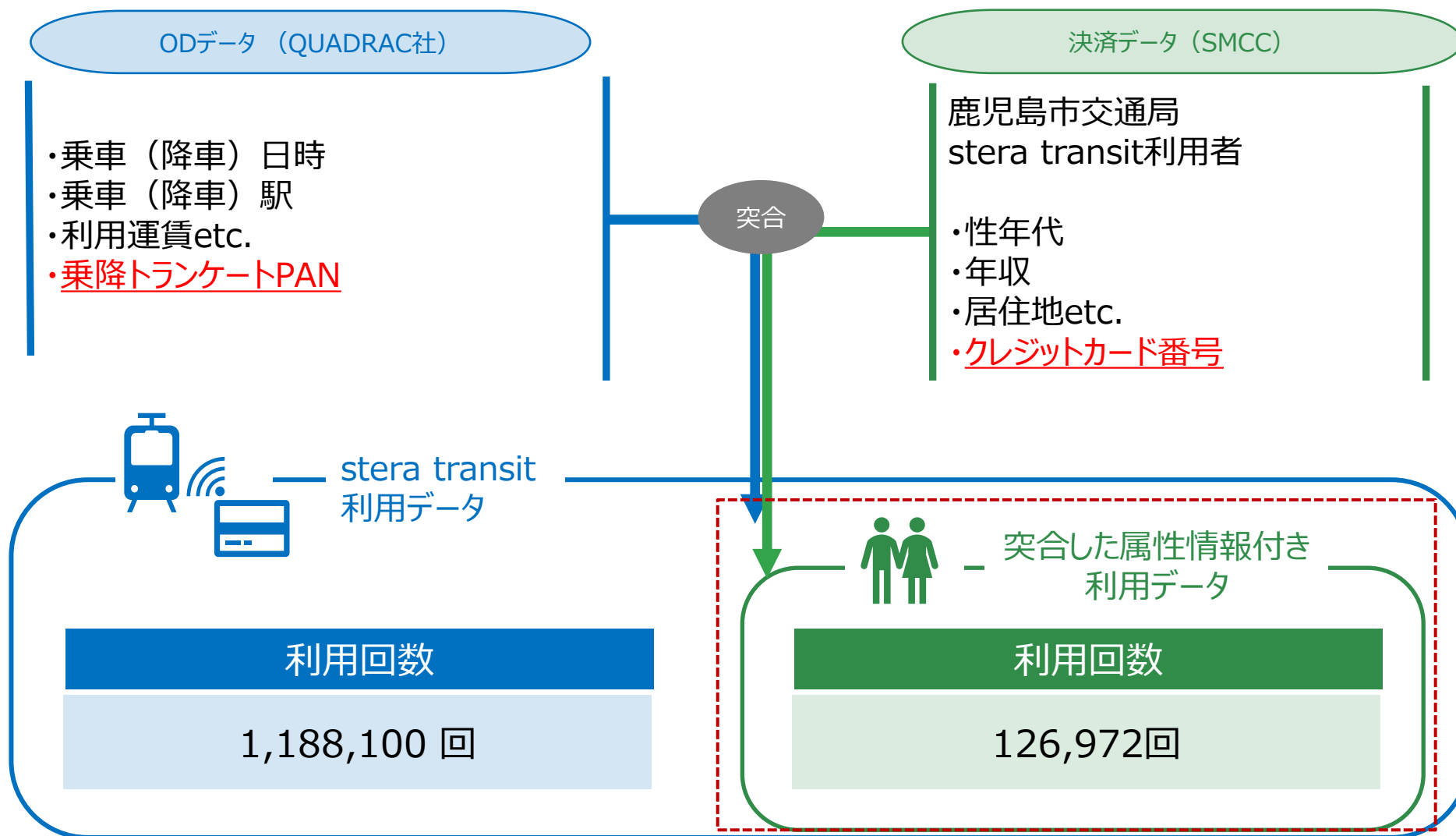
★「与次郎二丁目」「千石馬場」「宇宿小学校前」「騎射場」は**平均年齢が低く、且つ女性に多く利用されている傾向**にある





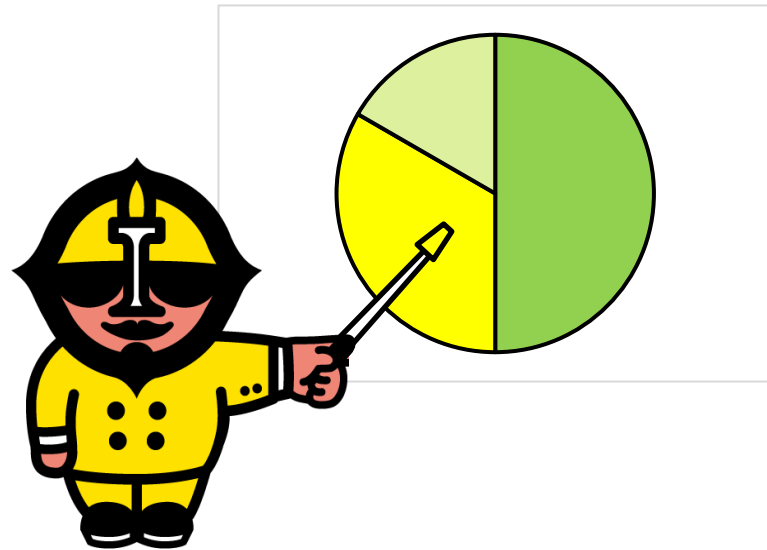
参考資料：利用者属性分析 分析仕様

★属性情報をかけ合わせた分析は、QUADRAC社のODデータと弊社決済データを突合したデータを利用して実施した。





3. インバウンド 利用状況





全体傾向

概要

- 2024年5月から8カ月間で、インバウンドの利用者数と利用回数は月平均で10%程度の成長（タッチ決済全体と同様の推移）
- 市バス利用におけるインバウンド比率は高い傾向（鉄道と比べて5.5pt高い）

利用回数の推移

- インバウンドの利用推移では、市バスにタッチ決済が導入されたタイミングで大きく利用回数が増加
- 日別で利用回数のランキングを見た場合、クルーズ船の来航がある日が利用回数上位になる傾向

国・地域別傾向

国・地域

- 市電におけるインバウンドの利用は
- ① 2024年1月から2024年5月、
- ② 2024年8月から2024年10月の2つのタイミングで急上昇している
- ①では、香港からのインバウンド利用が最も寄与率が高く、
- ②ではアメリカからの寄与率が最も高い傾向
- バスにおけるインバウンド利用は2024年8月から2024年10月にかけて急上昇しており、この期間における寄与率はアメリカが最も高い



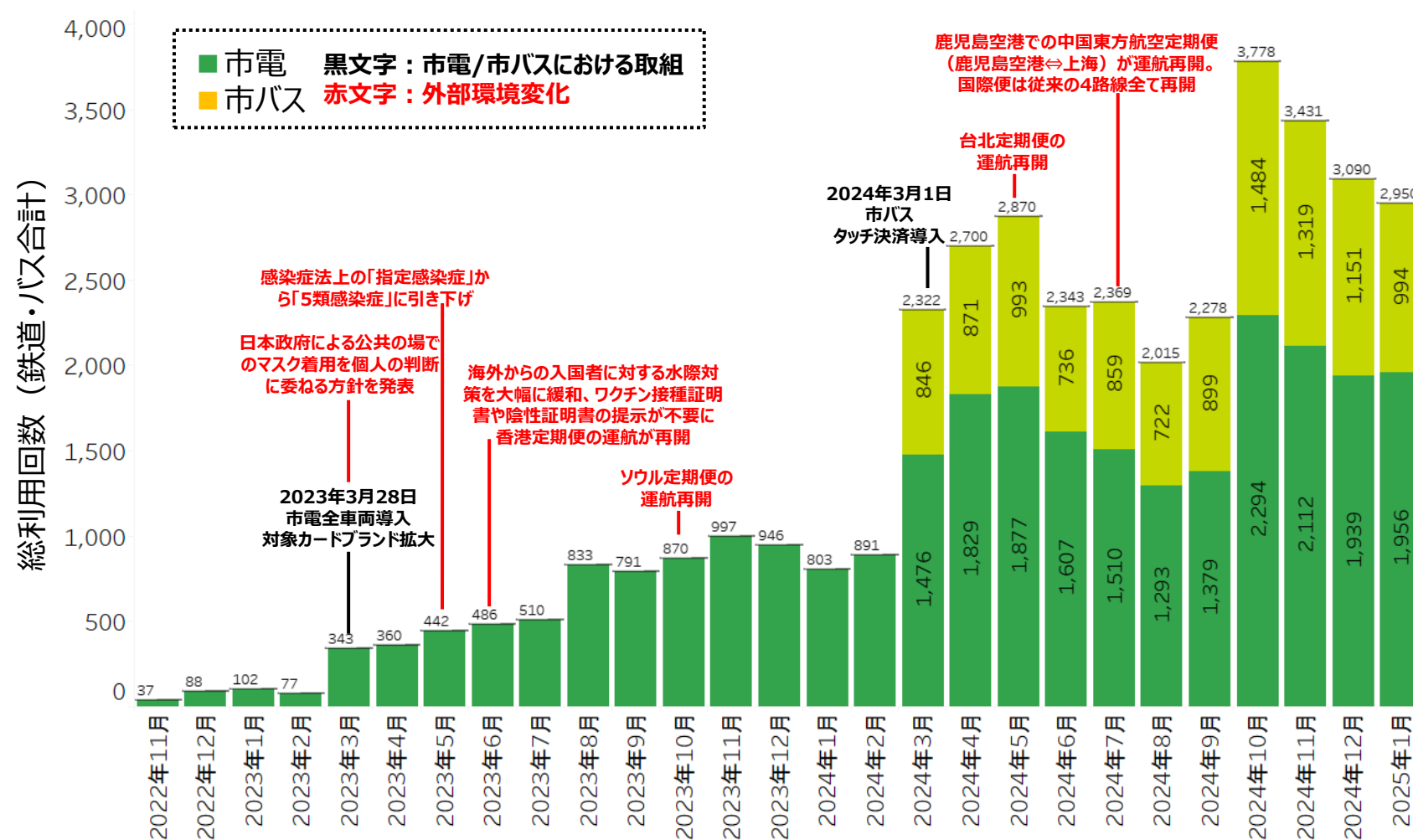
★2024年5月末から8か月間で、利用者数・回数ともに**月平均10%程度の伸び率**となっている（**タッチ決済全体と同様の推移**）

	利用状況推移（累計）			2025年1月末時点 市電/市バス構成	
	2024年5月末時点	2025年1月末時点		 市電	 市バス
総利用回数	16,472 回	38,722 回	月平均成長率 (CMGR) 13.0%	27,848 回	10,874 回
ユニーク利用者数	6,746 人	14,374 人	月平均成長率 (CMGR) 11.4%	11,490 人	5,016 人
平均利用回数	2.44 回	2.69 回	回数増加幅 +0.25回	2.42 回	2.17 回
総利用売上	2,961,710 円	7,182,310 円	月平均成長率 (CMGR) 13.5%	4,694,230 円	2,488,080 円



★インバウンドでは、市バスにタッチ決済が導入されたタイミングで大きく利用回数が増加している

★日別でみた場合、クルーズ船の来航がある日が利用回数上位になる傾向にある

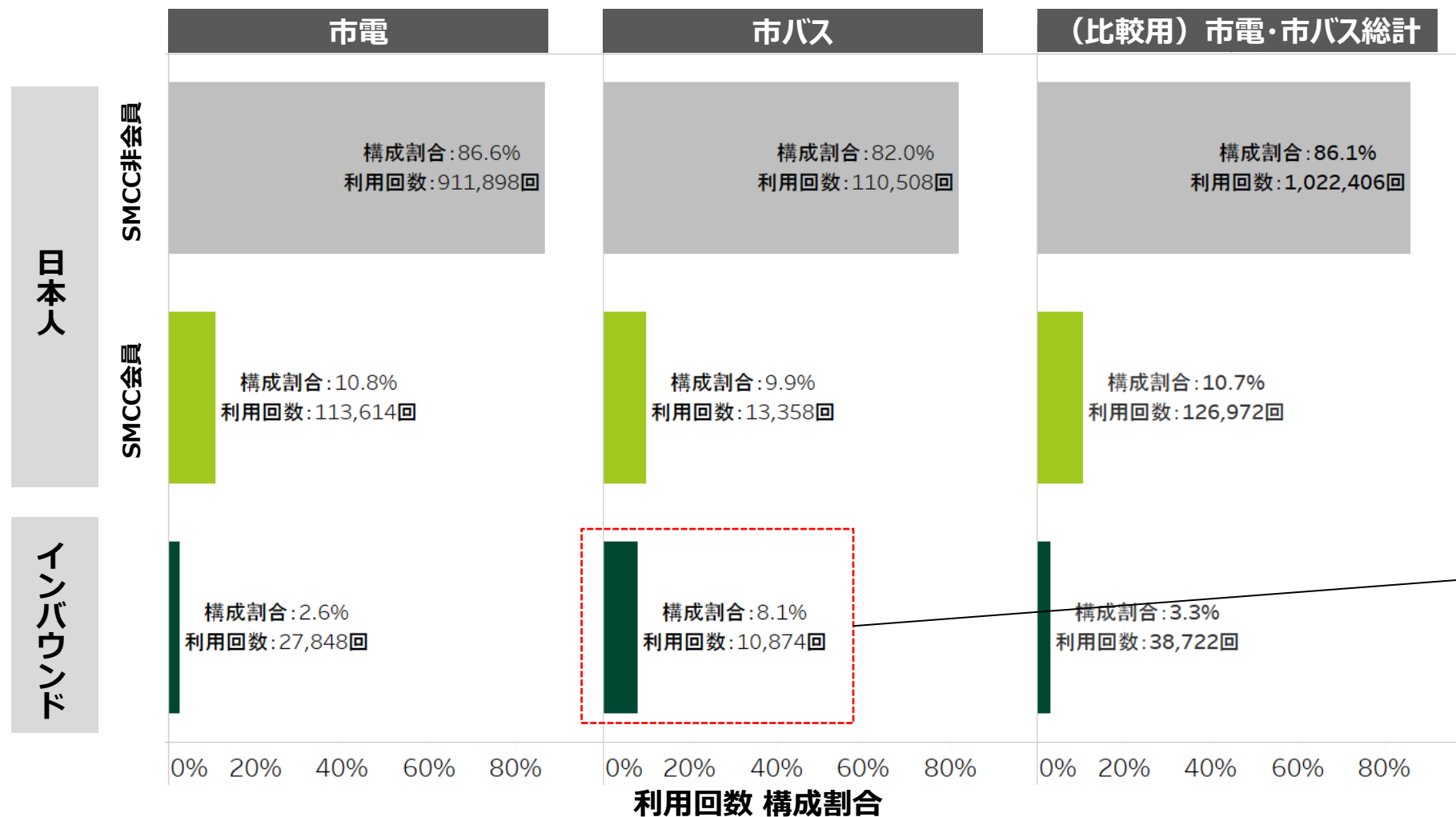


利用回数 日別TOP5

インバウンド	1位	2024年4月23日(火)	218回
	主なイベント	クルーズ船寄港	
		シドニーより、ロイヤル・プリンセス入港	
	2位	2024年10月1日(火)	215回
	3位	2024年12月23日(月)	187回
	主なイベント	クルーズ船寄港	
		香港より、スペクトラム・オブ・ザ・シーズ入港	
	4位	2024年10月3日(木)	185回
	5位	2025年1月29日(水)	180回



★市バスでの決済はインバウンド比率が市電と比べて高く、全体総計と比べても高い水準となっている



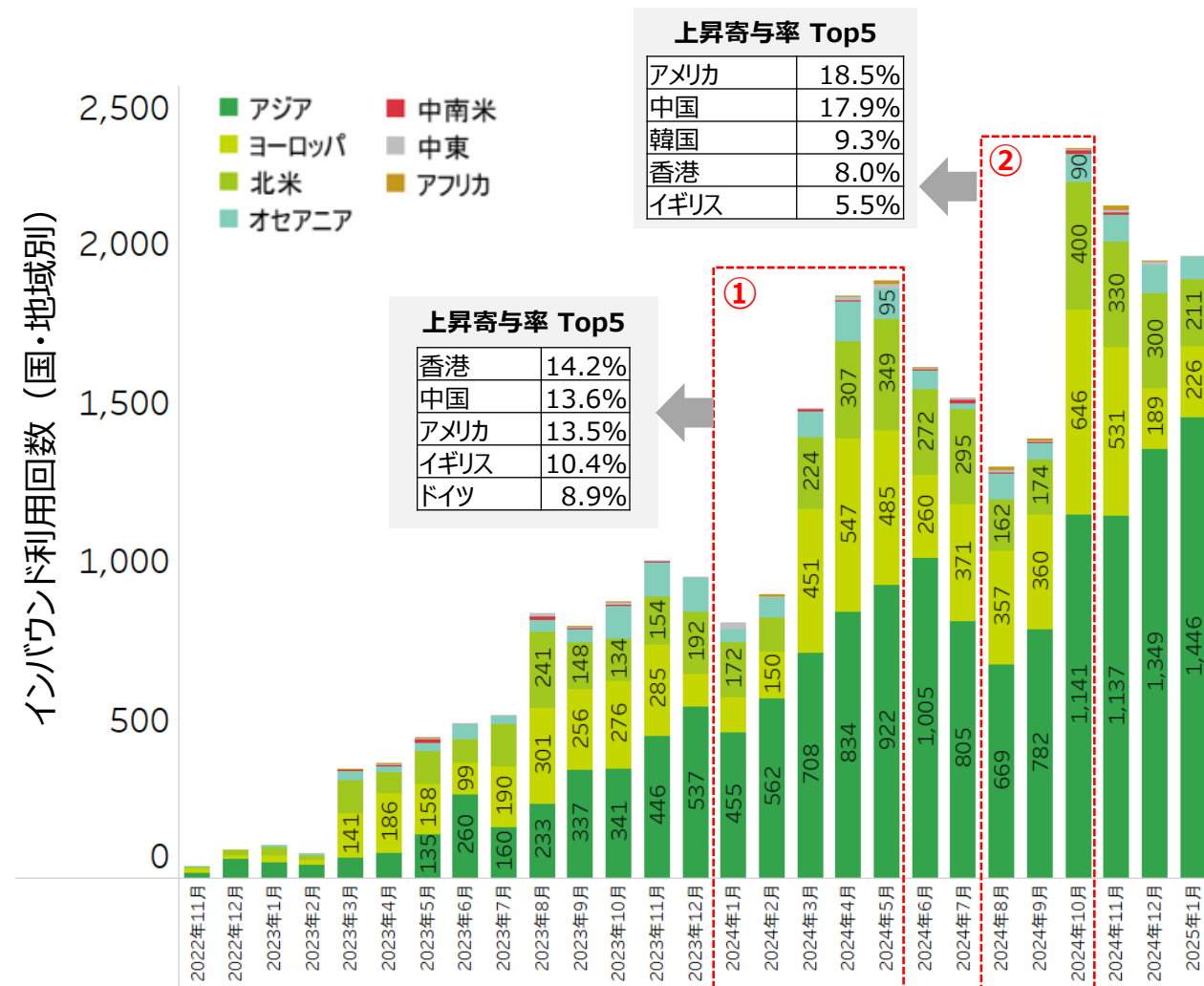
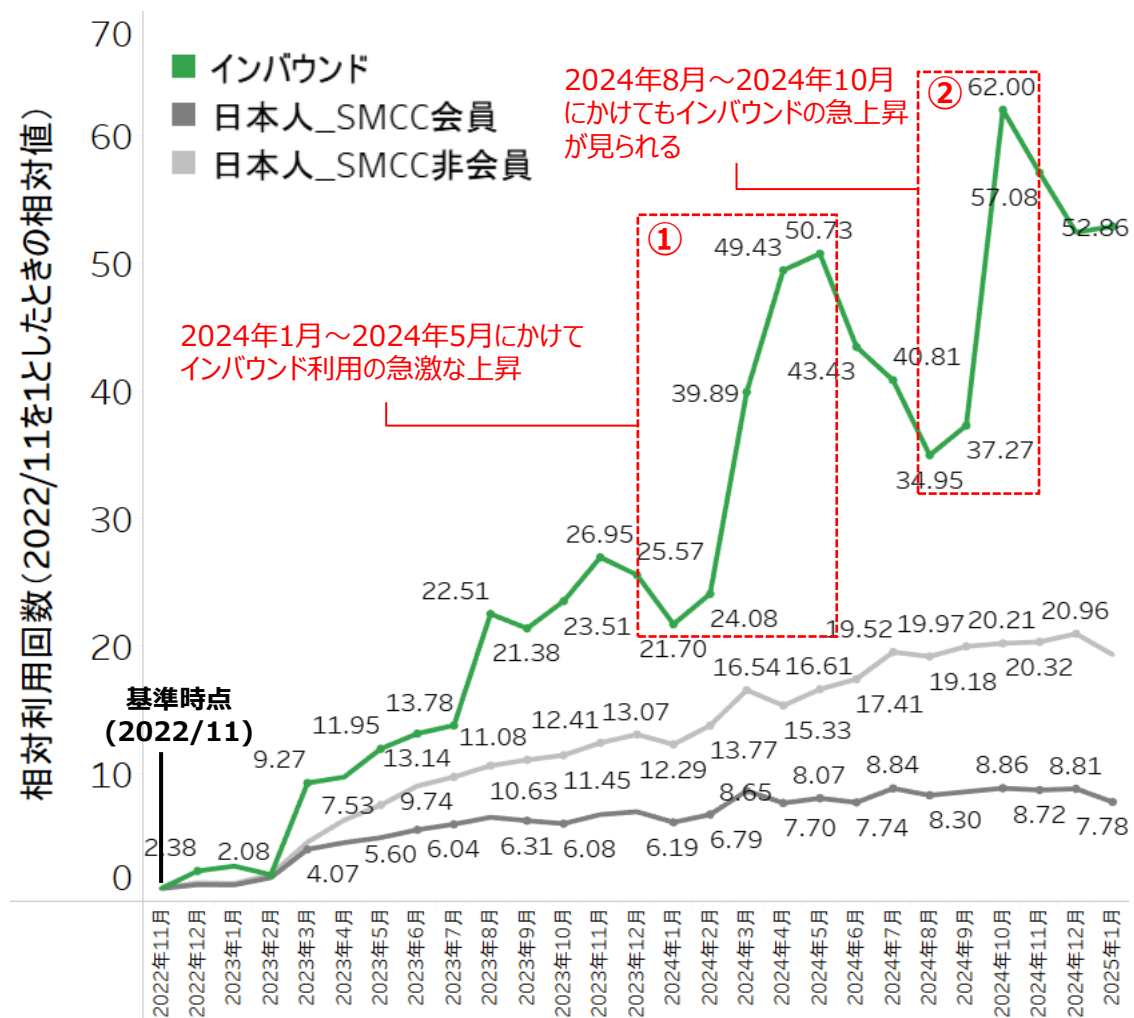
市バスのインバウンド割合は全体と比べて高い



市電 インバウンド 利用状況の推移



★導入後、インバウンド利用者が顕著に増加。2024年1月～2024年5月にかけての急激な上昇（右図①）では香港、2024年8月～2024年10月にかけての上昇（右図②）はアメリカの寄与率が最も高い

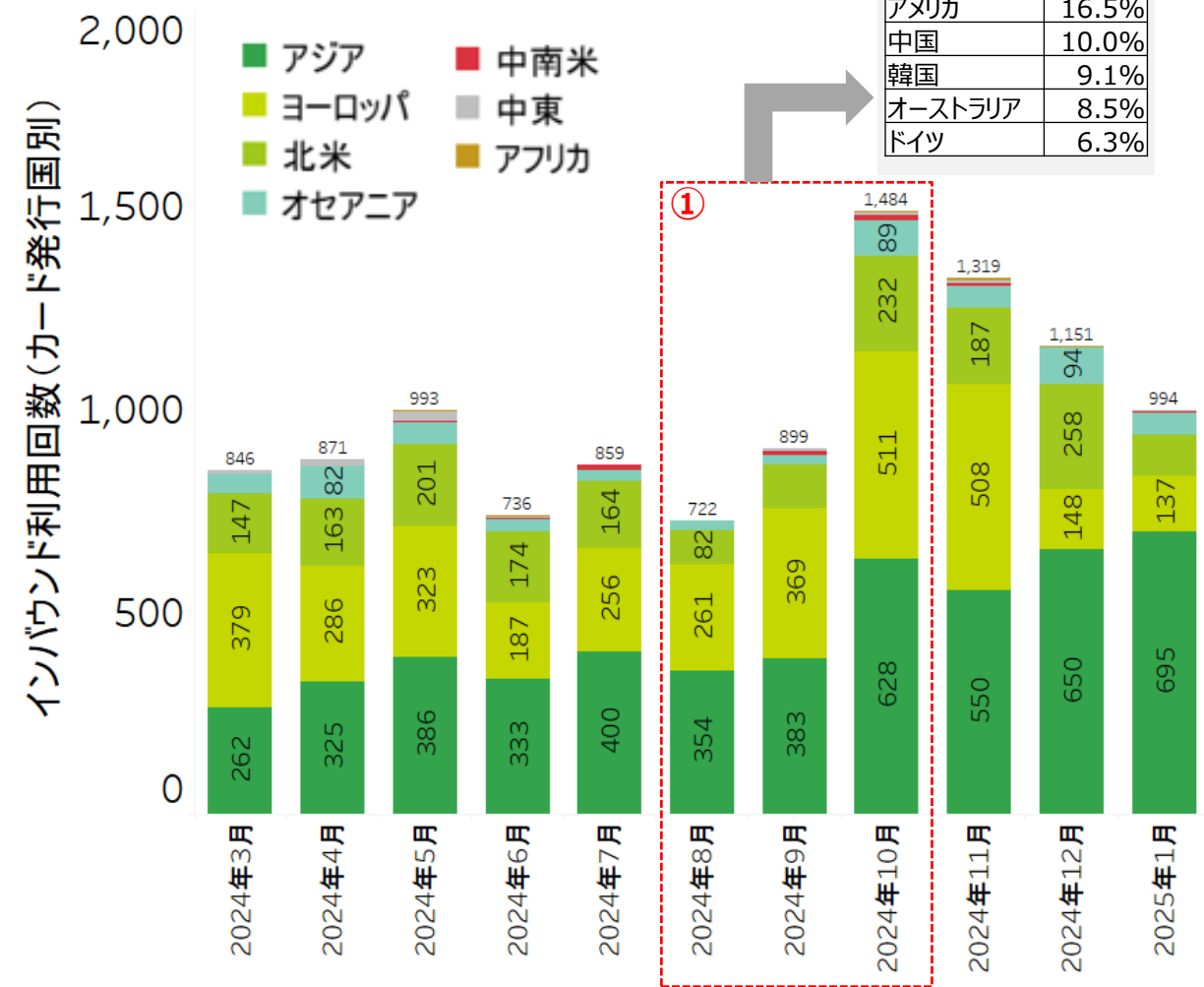
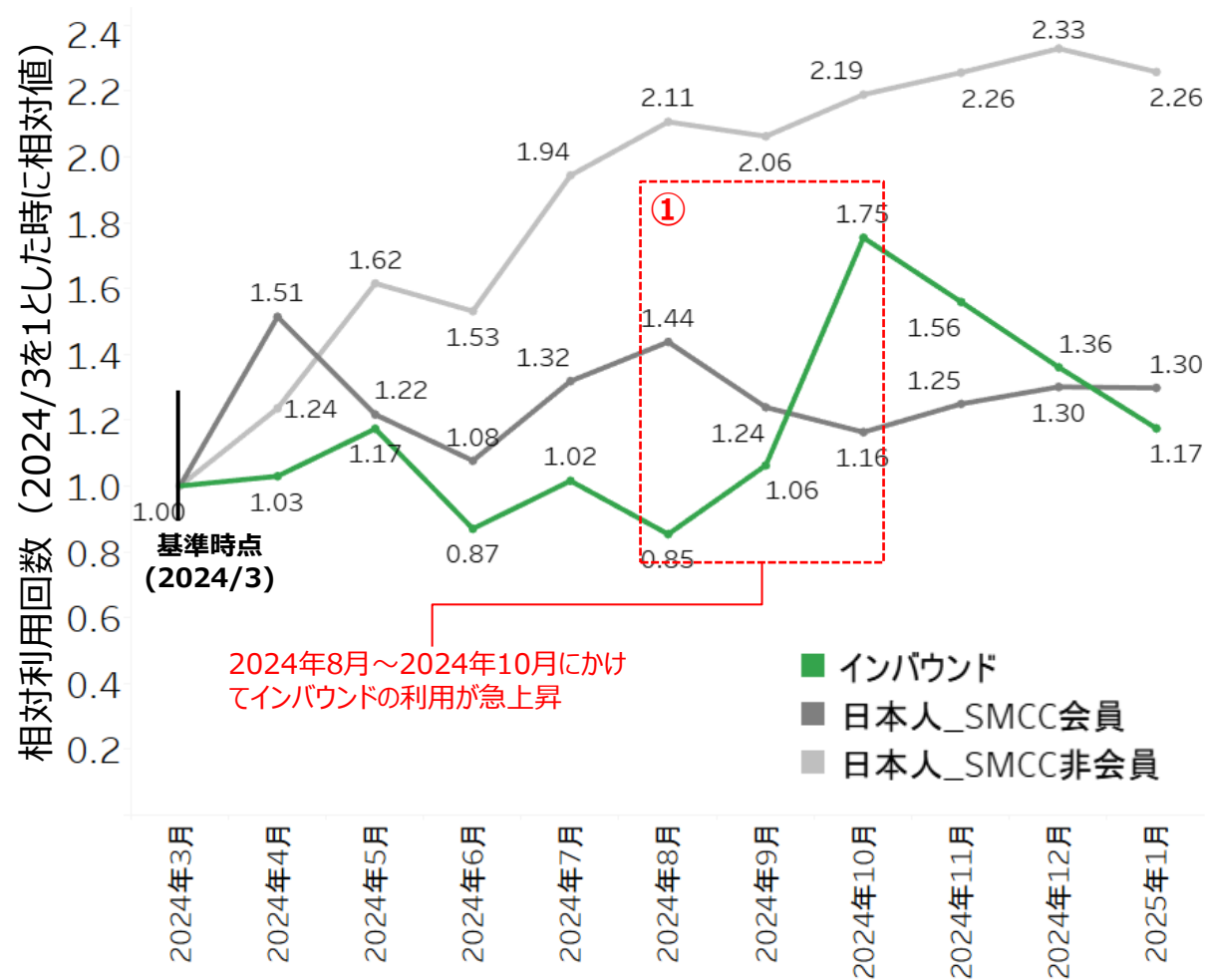




市バス インバウンド 利用状況の推移

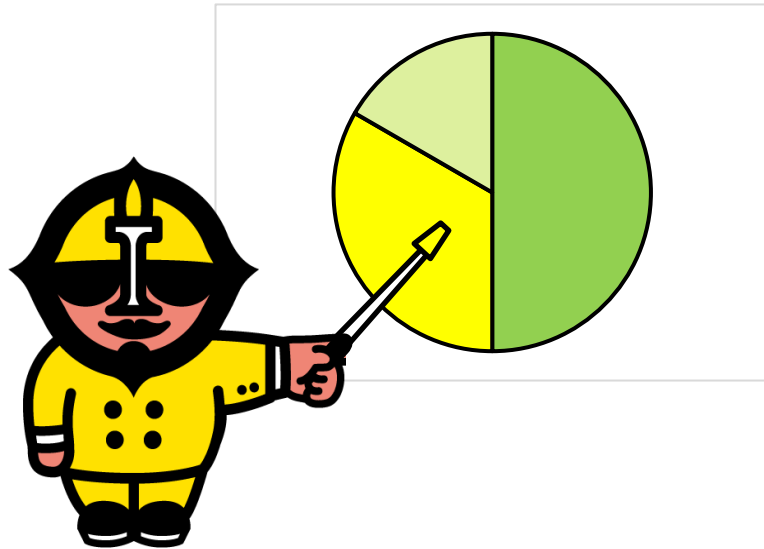


★2024年8月～2024年10月にかけてインバウンド利用が急上昇（下図①）しており、当該期間における寄与率はアメリカが最も高い





4. 観光利用における 当日の消費行動



観光客分析（タッチ決済利用当日の消費行動）サマリ



駅別利用状況

市電

- 観光客の利用が多い駅は概ね市内居住者の利用も多いが、「高見橋」「水族館口」は観光客のみで上位

市バス

- 観光客の場合、「桜島港」「仙巖園前」「湯之平展望所」「水族館前」「鴨池港」「城山」駅での降車が顕著に多くなっており、逆に市内居住者の場合、これらの駅での降車は少ない傾向
- どの国・地域においても降車駅の傾向は変わらず、桜島港、鹿児島中央駅での降車が多い

タッチ決済利用 当日の消費傾向

- 利用率で見た場合、**公共交通機関、ホテル・旅館における消費が観光客特有**
- 金額シェアでは、**ホテル・旅館の他、レンタカーでの消費割合も高くなる傾向**
- 金額シェア、利用率両面で見た場合、「公共交通機関」、「レンタカー」、「土産」、「航空・フェリー」の4業種が観光客の特徴的な消費傾向を示している
- 上記4業種の場合、特に**レンタカーは男性比率が高く、土産は女性比率が高くなる傾向**にある



★観光客の利用が多い駅は概ね市内居住者の利用も多いが、「高見橋」「水族館口」は観光客のみで上位に位置している

降車回数ランキング（市電、対象期間：2022年11月～2025年1月）

降車回数ランキング（上位15位まで表示）

No	観光客		市内居住者
	インバウンド	日本人	
1	天文館通	鹿児島中央駅前	鹿児島中央駅前
2	鹿児島中央駅前	天文館通	天文館通
3	鹿児島駅前	鹿児島駅前	郡元
4	郡元	郡元	谷山
5	高見馬場	高見馬場	高見馬場
6	水族館口	谷山	鹿児島駅前
7	谷山	いづろ通	いづろ通
8	いづろ通	水族館口	騎射場
9	高見橋	朝日通	唐湊
10	朝日通	武之橋	脇田
11	武之橋	市役所前	荒田八幡
12	騎射場	騎射場	二中通
13	市役所前	唐湊	工学部前
14	加治屋町	高見橋	市立病院前
15	脇田	脇田	神田（交通局前）



★観光客の場合、「桜島港」「仙巖園前」「湯之平展望所」「水族館前」「鴨池港」「城山」駅での降車が顕著に多くなっているが、一方で市内居住者の場合は当該停留所での降車は少ない

降車回数ランキング（市バス、対象期間：2024年3月～2025年1月）

降車回数ランキング（上位15位まで表示）

No	観光客		市内居住者
	インバウンド	日本人	
1	桜島港	鹿児島中央駅	鹿児島中央駅
2	鹿児島中央駅	桜島港	いづろ
3	仙巖園前	天文館通	天文館通
4	湯之平展望所	水族館前	市役所前
5	水族館前	上荒田町	金生町
6	天文館通	仙巖園前	伊敷団地公園前
7	鴨池港	湯之平展望所	下伊敷
8	城山	鴨池港	伊敷N T 東
9	烏島展望所	市役所前	玉里団地東
10	ビクターセンター	いづろ	千石馬場
11	異人館(磯海水浴場)前	金生町	北営業所前
12	高見馬場	高見馬場	高見馬場
13	いづろ	城山	玉里団地北
14	市役所前	与次郎一丁目	玉江小学校前
15	脇田電停	県庁前	ニュータウン中央



★市電の降車駅はどの国・地域でも**「天文館通」、「鹿児島中央駅前」での降車が多い**傾向にあるが、**イギリスの場合は「朝日通」における降車が他国と比べて多い**傾向にある

降車回数ランキング（市電、対象期間：2022年11月～2025年1月）

	天文館通	鹿児島中央駅前	鹿児島駅前	郡元	高見馬場	水族館口	谷山	いづろ通	高見橋	朝日通
香港	23.0%	20.9%	10.9%	8.7%	7.1%	4.2%	2.8%	2.9%	3.6%	1.9%
アメリカ	15.0%	15.8%	12.4%	9.6%	4.8%	4.1%	6.3%	5.0%	1.5%	2.7%
中国	17.1%	13.7%	9.2%	9.9%	7.3%	3.8%	4.0%	2.9%	2.5%	2.2%
台湾	22.5%	21.9%	11.1%	7.3%	8.8%	4.0%	1.9%	3.1%	2.8%	1.5%
韓国	22.4%	17.3%	9.8%	7.3%	5.3%	2.3%	4.1%	2.7%	3.7%	1.9%
イギリス	13.0%	15.1%	12.2%	10.5%	5.9%	3.9%	3.1%	5.6%	2.9%	7.1%
ドイツ	15.6%	18.4%	12.0%	9.4%	7.2%	3.9%	2.7%	5.7%	4.0%	3.4%
オーストラリア	17.7%	15.6%	8.4%	9.4%	6.3%	4.2%	5.5%	3.3%	2.6%	3.1%
シンガポール	21.7%	15.8%	11.0%	9.1%	8.3%	5.4%	3.3%	3.1%	3.0%	3.1%
フランス	13.2%	19.1%	15.5%	11.8%	6.3%	2.9%	4.7%	5.0%	4.0%	4.0%



★市バスの場合、どの国においても降車駅の傾向は変わらず、「桜島港」、「鹿児島中央駅」での降車が多い

降車回数ランキング（市バス、対象期間：2024年3月～2025年1月）

	桜島港	鹿児島中央駅	仙巖園前	湯之平展望所	水族館前	天文館通	鴨池港	城山	烏島展望所	ビジターセンター
アメリカ	26.2%	23.5%	7.5%	6.8%	8.1%	2.6%	2.3%	1.2%	1.3%	1.3%
中国	20.9%	20.1%	9.8%	5.7%	9.1%	5.8%	4.3%	3.3%	0.5%	0.7%
香港	18.0%	21.4%	15.4%	6.6%	10.3%	5.9%	1.1%	1.4%	1.2%	1.1%
ドイツ	21.8%	18.3%	10.4%	12.0%	6.4%	2.1%	1.8%	1.1%	3.5%	1.6%
韓国	15.1%	23.2%	9.7%	5.5%	7.3%	5.7%	2.8%	2.1%	0.4%	1.1%
イギリス	24.1%	17.5%	10.4%	12.4%	5.7%	3.1%	1.0%	1.6%	2.4%	1.3%
台湾	20.6%	27.5%	13.5%	5.4%	9.1%	6.9%	1.7%	1.2%	0.3%	0.9%
オーストラリア	23.5%	23.7%	8.5%	9.8%	6.3%	2.4%	1.1%	0.9%	1.1%	2.2%
シンガポール	20.9%	20.5%	10.6%	11.5%	7.8%	3.9%	1.8%	2.0%	2.7%	2.9%
リトアニア	25.8%	15.9%	10.6%	10.8%	4.8%	3.2%	0.5%	1.6%	2.1%	1.6%

市電 市バス 日本人観光客 業種別 タッチ決済利用当日の消費傾向 1

★利用率で見た場合は「公共交通機関」、「ホテル・旅館」における消費が観光客特有であるが、金額シェアでは「ホテル・旅館」の他、「レンタカー」での消費割合も高くなる傾向にある

利用率			
業種分類	① 観光客	② 市内居住者	スプレッド ①－②
公共交通機関	33.6%	20.0%	13.6%
ホテル・旅館	19.6%	7.2%	12.4%
土産	10.4%	2.4%	8.0%
航空・フェリー	11.7%	6.9%	4.8%
レンタカー	5.0%	2.6%	2.4%
タクシー	4.9%	4.7%	0.2%
テーマパーク・ 娯楽施設	6.8%	6.7%	0.1%
ペット関連	0.1%	0.2%	-0.1%
バー・ナイトクラブ	0.4%	0.6%	-0.2%
自転車関連	0.3%	0.6%	-0.3%

金額シェア			
業種分類	① 観光客	② 市内居住者	スプレッド ①－②
ホテル・旅館	19.0%	4.3%	14.7%
公共交通機関	18.0%	8.3%	9.7%
レンタカー	3.4%	0.5%	2.9%
土産	1.5%	0.2%	1.3%
飲食小売 (テイクアウト等)	1.4%	0.9%	0.5%
タクシー	0.8%	0.3%	0.5%
飲食店 (カフェ含)	7.0%	6.7%	0.3%
バー・ナイトクラブ	0.9%	0.6%	0.3%
テーマパーク・ 娯楽施設	1.1%	0.9%	0.2%
航空・フェリー	6.0%	5.8%	0.2%

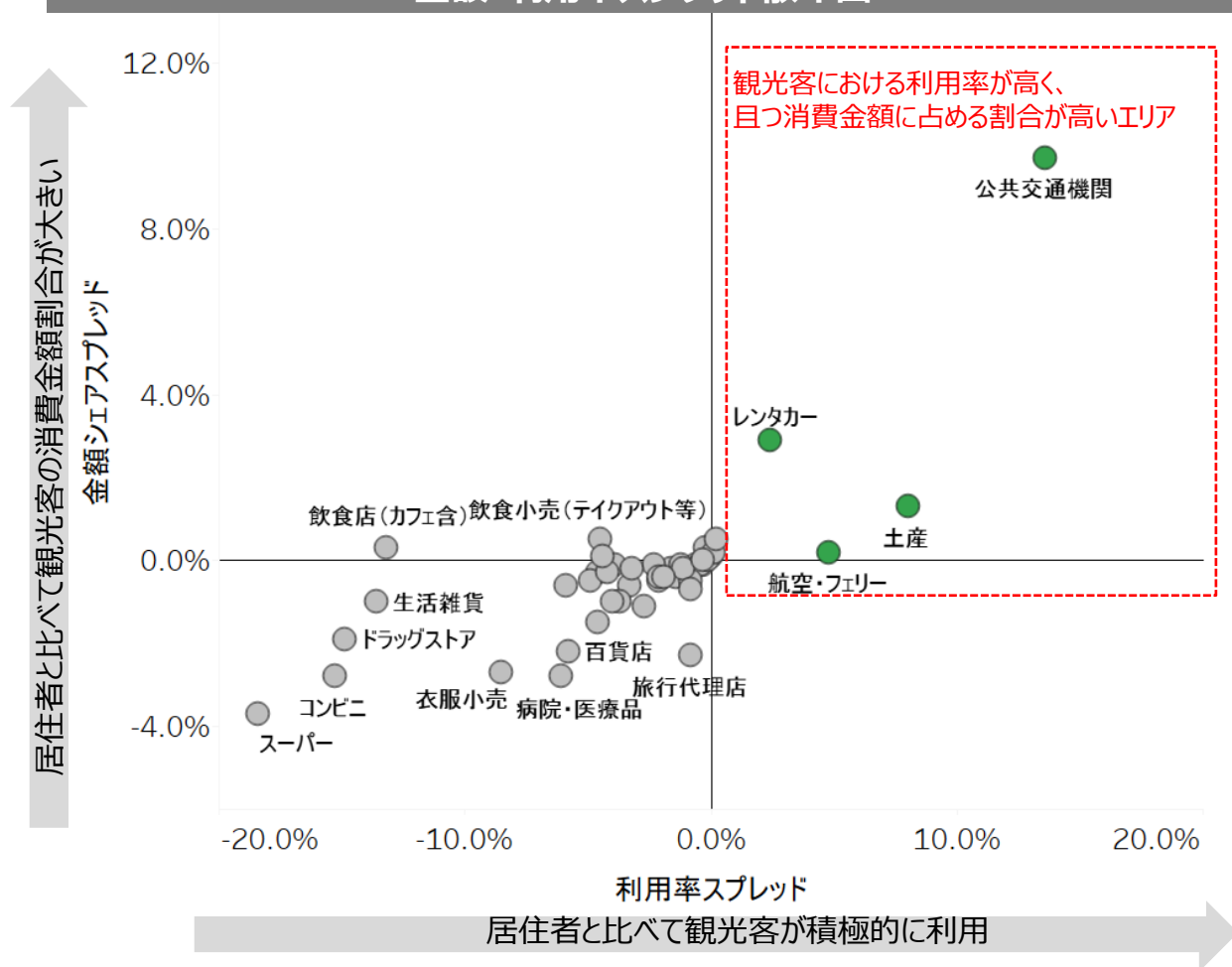
1人あたり利用単価 (円/人)			
業種分類	① 観光客	② 市内居住者	スプレッド ①－②
バー・ナイトクラブ	42,280	35,584	6,696
病院・医療品	28,675	23,898	4,777
家具・インテリア	18,806	14,452	4,354
レンタカー	11,963	7,747	4,216
保険サービス	28,862	26,468	2,394
その他サービス	9,765	7,962	1,803
ペット関連	26,277	25,235	1,042
スポーツ観戦	7,688	6,980	708
映画・観覧・観劇	6,501	6,052	449
ホームセンター	5,006	4,575	431

*transit利用日に発生した決済を対象に集計

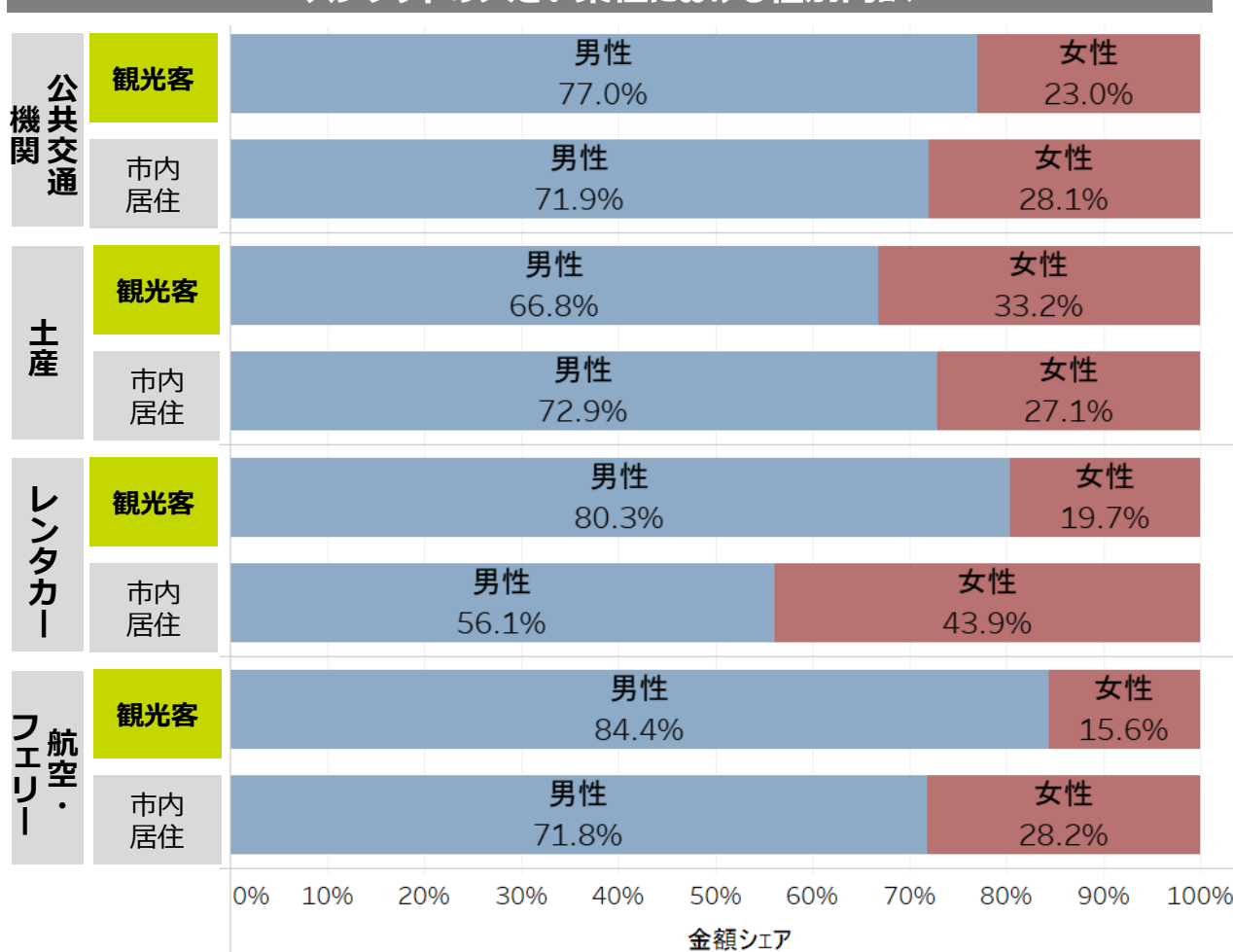
市電 市バス 日本人観光客 業種別 タッチ決済利用当日の消費傾向 2

★金額シェア、利用率両面で見た場合は「公共交通機関」、「レンタカー」、「土産」、「航空・フェリー」の4業種が特徴的→特に「レンタカー」は観光客において男性比率が高く、「土産」の場合は女性比率が高くなる傾向

金額・利用率スプレッド散布図



スプレッドの大きい業種における性別内訳



★インバウンドについては、コンビニ、衣服小売、飲食の利用率が高いが、利用単価でみた場合は、ホームセンター、自転車関連、美容品やスポーツ・アウトドアの金額が国内と比べても高い傾向

利用率			
業種分類	① インバウンド 観光客	② 日本人 観光客	スプレッド ①ー②
コンビニ	61.6%	40.0%	21.6%
衣服小売	6.9%	3.6%	3.3%
飲食店 (カフェ含)	26.6%	24.4%	2.2%
家電	3.7%	2.2%	1.5%
スポーツ・ アウトドア	1.7%	1.7%	0.0%

金額シェア			
業種分類	① インバウンド 観光客	② 日本人 観光客	スプレッド ①ー②
コンビニ	14.5%	3.8%	10.7%
衣服小売	8.0%	1.8%	6.2%
家電	7.5%	2.0%	5.5%
スポーツ・ アウトドア	5.0%	1.1%	3.9%
飲食店 (カフェ含)	10.6%	7.0%	3.6%

1人あたり利用単価（円/人）			
業種分類	① インバウンド 観光客	② 日本人 観光客	スプレッド ①ー②
ホームセンター	19,896	5,006	14,890
自転車関連	13,378	1,786	11,592
美容品	17,250	7,007	10,243
スポーツ・ アウトドア	20,644	11,830	8,814
航空・フェリー	17,852	9,184	8,668

*transit利用日に発生した決済を対象に集計